

平成27年度徳島県計画に関する事後評価

H28. 3. 31現在

事業番号	事業名	事業の期間(年)	事業の目標	事業の達成状況				備考	アウトカム指標 (事業終了後1年以内のアウトカム指標)	アウトカム指標達成状況	アウトカム指標の達成状況			
				達成	順調	未達成	その他				達成	順調	未達成	その他
1	ICT地域医療・介護連携推進支援事業	1	在宅医療支援システムの構築	○				○基礎システムを構築し、運用上の課題の共有を行った。	在宅医療支援システムによって支援される都市医師会の数の増加 0→1 (在宅医療支援システムによって支援される都市医師会の数の増加 0→1)	観察できた 指標: 0→1	○			
2	脳卒中急性期遠隔診断支援システム整備事業	1	ネットワーク設備導入1箇所 脳卒中遠隔診断支援件数増加120件→240件(H28年度)		○			・徳島県立中央病院にネットワークシステム設備を導入する準備がされた。	脳卒中遠隔診断支援件数増加 240件(H28) (脳卒中遠隔診断支援件数増加 240件(H28))	事業が終了していないため、終了後確認		○		
3	遠隔画像診断システム整備事業	1	ネットワーク設備導入3施設→9施設(H28年度) 遠隔画像診断件数増加2,382件→7,146件(H28年度)	○				○ネットワーク設備導入(設備導入済医療機関数:11医療機関 H28.3時点) ○遠隔画像診断件数 8,395件(H27年度)	遠隔画像診断による放射線科医が不足する医療機関に対する支援件数の増加 5千件 (遠隔画像診断による放射線科医が不足する医療機関に対する支援件数の増加 5千件)	観察できた 指標: 支援件数の増加 6,013件(2,382件→8,395件)	○			
4	ICT在宅医療拠点基盤整備モデル事業	1	システム運用に関する検討会開催22回 システム利用登録件数55件	○				○システム運用に関する検討会開催を、23回開催した。 ○システム利用登録件数は、112件。	システム運用対象一地域の増加 0地域→1地域 (システム運用対象一地域の増加 0地域→1地域)	観察できた 指標: 0地域→1地域	○			
5	口腔ケア連携事業	1	周術期口腔管理連携に係る人材育成の研修等の実施30回	○				○周術期口腔管理連携に係る人材育成の研修等を実施した。(計46回)	病院から地域の歯科医師へ紹介した患者数 250名 (病院から地域の歯科医師へ紹介した患者数 250名)	観察できた 指標: 225名(H26)から256名(H27)に増加	○			
6	阿南中央医療センター(仮称)整備事業	1	阿南中央医療センター(仮称)実施設計 阿南中央医療センター(仮称)工事着手		○			・阿南中央医療センター(仮称)実施設計 着手	南部圏域における回復期病床数 300床 (南部圏域における回復期病床数 300床)	事業はH29年3月終了予定		○		
7	徳島赤十字病院日帰り手術センター(仮称)等整備支援事業	1	日帰り手術センターの整備 スキルスラブ等の教育研修施設を拡充		○			・日帰り手術センター等を備える増築棟の建設工事に着手。	徳島赤十字病院における救急患者及び紹介患者の受入れ増 350人/件 (徳島赤十字病院における救急患者及び紹介患者の受入れ増 350人/件)	事業はH29年3月終了予定		○		
8	病床機能分化・連携促進基盤整備事業	1	回復期、慢性期等を担う病床の整備50床増(平成30年度)		○			・緩和ケア病床の整備 5床	徳島県における回復期病床数 1,750床 (徳島県における回復期病床数 1,750床)	事業はH29年3月終了予定		○		
9	在宅医療機器等整備事業	1	在宅医療の質の向上に資する機器を整備する医療機関等の数5機関	○				○在宅医療の質の向上に資する機器を整備する医療機関等の数は、10機関となった。	在宅医療機器の整備数 0箇所→50箇所 (在宅医療機器の整備数 0箇所→50箇所)	観察できた 指標: 0箇所→69箇所	○			
10	在宅医療・介護コーディネート事業	1	退院支援ルールの策定等(県内保健所管内)	○				・県内保健所管内で運用する退院支援ルールの策定を行った。	退院支援ルールの運用開始市町村の増加 0市町村→13市町村 (退院支援ルールの運用開始市町村の増加 0市町村→13市町村)	観察できた 指標: 0市町村→13市町村	○			
11	退院調整担当者配置等支援事業	1	新規退院調整担当者を配置する医療機関数4機関 退院調整担当者のための相談窓口の設置等 リハビリ専門職の配置人数10人	○				○新規退院調整担当者を配置する医療機関数 10機関 ○退院調整担当者のための研修と、研修時相談窓口の設置を行った。 ○リハビリ専門職を、45名を配置した。	退院調整担当者の新規配置地域(市町村)の増加 0箇所→3箇所 (退院調整担当者の新規配置地域(市町村)の増加 0箇所→3箇所)	観察できた 指標: 0箇所→4箇所	○			
12	在宅医療介護連携サポート事業	1	在宅医療機関の「後方支援病院ネットワーク」窓口の開設1ヶ所	○				○在宅医療機関の「後方支援病院ネットワーク」窓口を3ヶ所開設。	「後方支援病院ネットワーク」構築済み地域(市町)の増加 0箇所→2箇所 (「後方支援病院ネットワーク」構築済み地域(市町)の数 0箇所→2箇所)	観察できた 指標: 0箇所→2箇所	○			
13	在宅医療診療情報共有推進モデル事業	1	入院医療機関及び在宅療養支援病院・診療所、訪問看護ステーション等の情報共有検討会の開催3回 入院医療機関同士の情報共有検討会の開催1回	○				○入院医療機関及び在宅療養支援病院・診療所、訪問看護ステーション等の情報共有検討会を、6回開催した。 ○入院医療機関同士の情報共有検討会を、4回開催した。	医療情報の共有システムを導入する地域の増加 0箇所→1箇所 (医療情報の共有システムを導入する地域の増加 0箇所→1箇所)	観察できた 指標: 0箇所→1箇所	○			
14	在宅推進医師確保等支援センター設置事業	1	在宅推進医師確保等支援センター完成	○				○在宅推進医師確保等支援センターが完成した。	往診及び訪問看護により24時間対応できる体制確保可能な施設の増加 6施設 (在宅療養支援診療所150医療機関以上)	観察できた 指標: 在宅療養支援診療所 153医療機関		○		
15	在宅リハビリテーション体制構築事業	1	在宅リハビリテーションの関連職種の人材育成の推進及び現場での多職種情報共有ツールの開発		○			・先行する他地域の状況調査を実施した。 ・在宅診療において基本的な医療・診察情報を、スマートフォンを用いて共有するアプリを開発する企業と連携したIT活用の検討を実施した。	リハビリテーション評価方法の共有職種の増加 (リハビリテーション評価方法の共有職種の増加)	事業終了後、確認予定		○		
16	在宅医療支援のためのかかりつけ医研修事業	1	研修会の開催件数50回 研修の参加者数のべ4,000人	○				○研修会を、72回開催。 ○研修会には、のべ4,093人参加。	在宅医療に携わる医師のべ参加人数3,500人 (在宅医療に携わる医師のべ参加人数3,500人)	観察できた 指標: 3,815人	○			
17	在宅医療人材育成のための研修事業	1	動画情報を用いたケースカンファレンス実施5回 事例発表等開催1回	○				○動画情報を用いたケースカンファレンスを、16回実施した。 ○事例発表を、1回開催した。	動画情報を用いたケースカンファレンスを実施する医療機関数の増加 0箇所→1箇所 (動画情報を用いたケースカンファレンスを実施する医療機関数の増加 0箇所→1箇所)	観察できた 指標: 0箇所→1箇所	○			
18	地域包括型栄養管理ネットワーク構築推進事業	1	多職種連携等を推進するための研修会またはセミナーの開催回数(平成27年度末:2回)	○				○多職種連携の推進及び資質向上を図るための検討会の開催 2回 ○地域全体の医療者の栄養管理に対するスキルアップ研修会 1回	地域一体型栄養管理ネットワーク育成者数 50名以上	観察できた 指標: 育成者数 115名	○			
19	訪問看護体制支援事業	1	訪問看護支援センター運営委員会の開催1回	○				○訪問看護支援センター運営委員会を2回開催した。	訪問看護に関する研修等の開催 20回以上 (訪問看護に関する研修等の開催 20回以上)	観察できた 指標: 平成27年度研修会等の開催 22回	○			
20	在宅歯科医療連携室運営事業	1	在宅歯科医療連携室だよりの配布部数5,400部(県全域) 訪問歯科診療依頼件数55件(県全域) 県下における歯科診療機器の貸出による診療件数2,400件 一次救命資格者数5名	○				・在宅歯科医療連携室だよりの配布部数 7,255部(県全域) ・訪問歯科診療依頼件数 64件(県全域) ・県下における歯科診療機器の貸出による診療件数 2,724件 ・一次救命資格者数 28名	訪問歯科診療実施者と多職種との連携会議の開催 0回→1回 (訪問歯科診療実施者と多職種との連携会議の開催 0回→1回)	観察できた 指標: 0回→1回	○			
21	在宅医療課題解決支援事業	1	在宅医療の関係者が関わる課題の抽出を行い、解決策の検討・共有を行う。	○				○経験豊富な医師と同行し、実際に在宅医療を経験してもらう取り組みを行った。	課題の解決方法の実施件数の増加 0件→1件 (課題の解決方法の実施件数の増加 0件→1件)	観察できた 指標: 0件→1件	○			
22	地域医療支援センター運営事業	1	医師の配置調整実績H27年度末:20人	○				○医師の配置調整実績 27人	地域枠学生の徳島県内における医師臨床研修マッチング数 10人 (地域枠学生の徳島県内における医師臨床研修マッチング数 10人)	観察できた 指標: 13人マッチングした。	○			
23	産科医等確保支援事業	1	分娩取扱医療機関:17医療機関		○			○分娩取扱医療機関:16医療機関に補助を実施。 (1医療機関については平成28年度に補助予定)	産科医等の確保できている二次医療圏の数3箇所 (産科医等の確保できている二次医療圏の数3箇所)	観察できた 指標: 産科医等の確保できている二次医療圏の数3箇所	○			
24	新生児医療担当医確保支援事業	1	新生児医療担当医支給回数50回	○				○新生児医療担当医支給回数:98回	NICUの病床数 9床 (NICUの病床数 9床)	観察できた 指標: NICUの病床数 9床	○			
25	女性医師等就労支援事業	1	勤務先の紹介依頼5件 女性医師数の向上499→519人(H28年度)		○			○勤務先の照会依頼が2件あり、内1件で勤務先が決まった。 ○復職を希望する女性医師への病院情報の提供を行った。 ○女性医師数が、499人→525人に増加した(平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査より)	医療機関と女性医師のマッチング件数 1件 (医療機関と女性医師のマッチング件数 1件)	観察できた 指標: 1件	○			
26	新人看護職員研修事業	1	研修回数4回	○				○新人看護職員等に対し、研修を実施する病院への補助を行った。(16箇所) ○多施設合同研修、研修責任者研修等を実施した。(29回)	新人研修補助を受けた病院における新人職員の離職率10%未満 (新人研修補助を受けた病院における新人職員の離職率10%未満)	観察できた 指標: H26年度の新人職員離職率は6.97%、H27年度は6.07%	○			
27	看護師等養成所運営等事業	1	民間養成所2箇所	○				○看護師等養成所運営に必要な経費を補助した。(2箇所)	徳島県内看護師等養成所(民間)における看護職養成 20人 (徳島県内看護師等養成所(民間)における看護職養成 20人)	観察できた 指標: 徳島県内看護師等養成所(民間)における看護職養成 28人	○			
28	看護職員確保対策事業	1	説明会開催回数1回	○				○「看護職になるための説明会」を開催した。(1回)	高等学校での進路説明会参加者 30名 (高等学校での進路説明会参加者 30名)	観察できた 指標: H27年度参加者 35名	○			
29	病院内保育所運営事業	1	設置状況調査の実施1回	○				○病院内保育所の設置状況調査を実施した。(県内32箇所あり、内11施設が24時間保育を行う。) ○病院内保育所を運営する病院に対して、運営に必要な経費を補助した。(実施病院数 1病院)	補助対象病院における保育乳幼児数(年間平均)の増加 3.0人 (補助対象病院における保育乳幼児数(年間平均)の増加 3.0人)	観察できた 指標: 補助対象病院における保育乳幼児(年間平均)が13.8人から17.0人に増加。	○			
30	小児救急医療体制整備事業	1	小児救急患者受入件数10,000件	○				○小児救急患者の受入件数 19,316件	小児救急医療提供体制の確保(受入件数 1万件以上) (小児救急医療提供体制の確保(受入件数 1万件以上))	観察できた 指標: 小児救急患者の受入件数 19,316件	○			

平成27年度徳島県計画に関する事後評価

H28.3.31現在

事業番号	事業名	事業の期間(年)	事業の目標	事業の達成状況				備考	アウトカム指標 (事業終了後1年以内のアウトカム指標)	アウトカム指標達成状況	アウトカム指標の達成状況				
				達成	順調	未達成	その他				達成	順調	未達成	その他	
31	ドクターバンク強化システム構築事業	1	・医師の職業紹介相談件数1件 ・医師と医療機関とのマッチング数年間5件		○			○ドクターバンク強化システムにおける、 ・基本情報管理システムの構築 ・ホームページ上でマッチングを行う医師の基本情報の管理システムの構築を行った。	医師と医療機関のマッチング件数 5件 (医師と医療機関のマッチング件数 5件)	事業が終了していないため、終了後確認			○		
32	地域医療総合対策協議会	1	・年間開催回数2回		○			○「地域医療総合対策協議会」を2回開催し、地域における医療の確保・充実について、検討・協議を行った。	へき地や市町村等への医師の派遣 10名以上 (へき地や市町村等への医師の派遣 10名以上)	観察できた 指標: 21名			○		
33	地域医療提供体制構築推進事業	1	・協議会の設置		○			○海部・那賀モデル推進協議会の設置 ○海部・那賀モデル推進協議会の開催 1回 ○対象者へ案内を送付し、事業の周知を行った。	地域の医療機関への医師派遣回数 月当たり延べ25回 (地域の医療機関への医師派遣回数 月当たり延べ25回)	観察できた 指標: 月当たり延べ27回			○		
34	地域医療従事者研修支援事業	1	・制度利用者の発掘		○			○救急対応能力等の向上のための研修会を実施するとともに、各都市医師会も交えた多数傷病者発生対応マニュアル作成の検討会を行った。(研修会、訓練等実施回数 6回)	義務年限明け後の自治医大医師の県内定着数 5名定着 (義務年限明け後の自治医大医師の県内定着数 5名定着)	事業はH29年3月終了予定			○		
35	救急医療等「医療機関・従事者」対応能力向上事業	1	・研修会、訓練等実施回数3回		○			○救急対応能力等の向上のための研修会を実施するとともに、各都市医師会も交えた多数傷病者発生対応マニュアル作成の検討会を行った。(研修会、訓練等実施回数 6回)	専門的能力を持った医療従事者の増加 50人 (専門的能力を持った医療従事者の増加 50人)	観察できた 指標: 専門的能力を持った医療従事者の増加90人			○		
36	救急医療体制強化・充実事業	1	・医療従事者を対象とした研修会に参加した医師数15人 ・救急医療に関するフォーラム参加者数300人(50人×6保健所)		○			○救急病院に勤務している医療従事者を対象とした、JATECを開催し、外傷患者対応が可能な医療従事者が増加した。(32人参加) ○救急医療に関するフォーラムを開催し、救急医療に関する普及啓発が図られた。(331人参加)	救急対応可能な人材の増加 30名 (救急対応可能な人材の増加 30名)	観察できた 指標: 救急対応可能な人材の増加 32名			○		
37	特定診療科におけるキャリア形成育成システム構築事業	1	・特定診療科キャリア形成育成システムを構築する。 ・特定診療科の若手病院勤務医数の増加 (平成28年度末)		○			○診療科備在(小児科、産科婦人科)の緩和に向け、若手医師のキャリア形成支援者を配置し相談対応、個別プログラムを作成した他、キャリア形成に資する研修会等を実施した。 ○徳島大学の ・小児科入局者数: 4名 ・産婦人科入局者数: 5名	キャリア形成育成支援を行った診療科数 2診療科 (キャリア形成育成支援を行った診療科数 2診療科)	観察できた 指標: 2診療科			○		
38	胎児超音波精密スクリーニング体制確保・整備事業	1	○研修会等の実施回数1回		○			○徳島大学病院において、研修会の開催を実施した。(1回・参加者34名)	乳児死亡率の減(3.5未満)	観察できた 指標: 3.5(H26)から2.5(H27)に減少した。			○		
39	救急医療体制支援事業	1	・救急患者受入件数13,000件		○			○救急患者受入件数: 15,814件(*補助申請医療機関のみ、全体の件数は集計中)	二次救急医療機関の存在する二次医療圏数3箇所 (二次救急医療機関の存在する二次医療圏数3箇所)	観察できた 指標: 3箇所			○		
40	歯科医療関係者研修事業	1	・受講者数50名(H27年度)		○			○歯科医を対象に後期高齢者の特性に応じた診療及び保健指導に関する研修会を開催した。(3回開催・受講者数334名)	後期高齢者歯科健診協力歯科診療所数の増加(年間5件増) (後期高齢者歯科健診協力歯科診療所数の増加(年間5件増))	観察できた 指標: H27年度380診療所→H28年度386診療所(6件増加)			○		
41	歯科口腔保健人材育成事業	1	・歯科口腔保健人材育成に係る研修会等の実施2回		○			○歯科口腔保健人材育成に係る研修会・シンポジウム・講習会等を開催した。(計8回)	○歯科科連携及び地域連携について知識を有する研修医等の増加35名 (歯科科連携及び地域連携について知識を有する研修医等の増加35名)	観察できた 指標: 73名(H26)から112名(H27)に増加した。			○		
42	感染制御啓発・多業種人材育成事業	1	・研修会参加人数100人		○			○医療施設、高齢者施設等における感染症対策を担当する医療福祉従事者の資質を向上させることを目的に感染症に関する教育・啓発に関する研修会を県内5箇所で開催した。(研修参加人数: 622人)	病院における院内感染対策研修会の実施率 (病院における院内感染対策研修会の実施率)	観察できた 病院における院内感染対策研修会の実施率 100%			○		
43	女性医師等再就業促進運動	1	・女性医師等の復職・離職防止のための体制整備		○			○保育施設等を提供することで、女性医師が復職しやすくする環境を整えた。	研修会の開催に伴ったマミールームの設置回数 1回 (研修会の開催に伴ったマミールームの設置回数 1回)	観察できた 指標: 1回設置			○		
44	女性医療従事者支援事業	1	・女性医療従事者の復職支援・離職防止		○			○相談窓口を設置し、支援体制を継続 ○相談件数 18件	本事業により設置したマミールームを利用した保護者数 延べ300人以上 (本事業により設置したマミールームを利用した保護者数 延べ300人以上)	H27年度、延べ390人が利用した。			○		
45	離職歯科衛生士再就職支援モデル事業	1	・受講者数30名		○			○離職歯科衛生士の復職支援・現職歯科衛生士が継続して働ける環境づくり・人材育成・歯科衛生士ネットワーク拡大に向けたセミナーを開催した。(2回開催・受講者数140名) ○歯科職種別の研修会において子育て世代が参加できるようにマミールームを設置した。	徳島県歯科医師会が行う無料職業紹介事業における歯科衛生士及び医療事務(歯科助手)の新規求職申込件数(毎年3件程度) (徳島県歯科医師会が行う無料職業紹介事業における歯科衛生士及び医療事務(歯科助手)の新規求職申込件数(毎年3件程度))	観察できた 指標: H27年度1件→H28年度0件(H28.7.25時点)			○		
46	看護職員人材育成推進事業	1	・検討会開催回数1回		○			○高度人材育成推進検討会を開催(2回) ○看護職のキャリアパス支援、復職を推進するためのプログラムを再構成したほか、eラーニングコンテンツ数を拡大した。	認定看護師数の増加(5人) (認定看護師数の増加(5人))	観察できた 指標: 認定看護師数が82人(H26)から96人(H27)に増加した。			○		
47	保健師現任教育強化事業	1	・各期別研修会等の実施1回		○			○保健師等に対し各期別研修を実施した。(新任期 2回、中堅・管理期 1回)	保健師の専門能力の向上(地域の健康課題を見出す能力を持った新任期保健師の割合70%以上) (保健師の専門能力の向上(地域の健康課題を見出す能力を持った新任期保健師の割合70%以上))	観察できた 指標: 地域の健康課題を見出す能力を持った新任期保健師が65%(H26)から72.9%(H27)に増加した。			○		
48	看護師等養成所支援事業	1	・スクールカウンセリング実施校数1校 ・専任教員研修1回		○			○看護師等養成所においてスクールカウンセリングを実施した。(3校)	教育環境改善に取り組んでいる施設 3施設 (教育環境改善に取り組んでいる施設 3施設)	観察できた 指標: 平成27年度実施 4施設			○		
49	看護職員就業支援体制強化事業	1	・サテライト実施箇所数2箇所		○			○東南部・東西部において復職支援等を実施した。(サテライト実施2箇所)	サテライト展開による就業者数 20人 (サテライト展開による就業者数 20人)	観察できた 指標: サテライト展開による就業者数 34人(西部18人、南部16人)			○		
50	看護職員勤務環境改善推進事業	1	・勤務環境改善施設数2箇所		○			○看護補助者導入など勤務環境改善に係る取り組みを実施した。	看護補助者を含む研修実施施設 2施設 (看護補助者を含む研修実施施設 2施設)	観察できた 指標: 平成27年度実施 2箇所			○		
51	歯科技工士養成所(徳島歯科学院)研修機能強化事業	2	・受講者数4名		○			○CAD/CAM機器の操作に関する知識や技術の習熟のため、教員と歯科技工士が実際の機器を使った専門的研修を受講した。(受講者数3名) ○基金は使用せず、県歯科医師会単独事業として、歯科技工士等を対象としてオープンセミナーを開催した。(受講者数 40名)	CAD/CAM冠製作技術習得者の確保(毎年10名程度) (CAD/CAM冠製作技術習得者の確保(毎年10名程度))	観察できた 指標: H27年度3人→H28年度14人(H27年度歯科技工士卒業生数)			○		
52	在宅訪問歯科診療推進モデル事業	2	・在宅訪問歯科診療に対応できる歯科衛生士の養成60名 (平成26年度から28年度)		○			○在宅訪問歯科診療に対応できる歯科衛生士を養成するため、教員を配置し、介護実習のカリキュラムで専門的指導を行った。 ○3学年計96名(うちH27年度卒業生35名)に専門的指導。	在宅訪問歯科診療に対応できる歯科診療所数の増加(年間5件増) (在宅訪問歯科診療に対応できる歯科診療所数の増加(年間5件増))	観察できた 指標: H27年度207診療所→H28年度215診療所(8件増加)			○		
53	在宅訪問歯科診療推進施設機能強化事業	1	・在宅訪問歯科診療に対応できる歯科衛生士の養成40名 (平成27年度から28年度)		○			○研修の拠点として、徳島歯科学院の介護実習施設の環境整備を行った。また、県歯科衛生士会、県内歯科衛生士養成校に対して研修設備の利用について周知を行い、当該施設を開放した。 ○96名の学生のほか、4回の研修会で183名の受講者が利用。	在宅訪問歯科診療に対応できる歯科診療所数の増加(年間5件増) (在宅訪問歯科診療に対応できる歯科診療所数の増加(年間5件増))	観察できた 指標: H27年度207診療所→H28年度215診療所(8件増加)			○		
54	看護学生臨地実習指導体制強化事業	1	・医療人材育成機関認証制度の活用施設数5カ所		○			○実習受入れ施設・医療人材育成機関のうち18箇所34名が、保健師助産師看護師等実習指導者講習を修了した。	学生受入れ臨地実習施設 170箇所 (学生受入れ臨地実習施設 170箇所)	観察できた 指標: 学生受入れ臨時実習施設176箇所			○		
55	医療勤務環境改善支援センター事業	1	・医療勤務環境改善マネジメントシステムの周知		○			○医療勤務環境改善マネジメントシステムの周知を行った。	医療勤務環境改善マネジメント導入医療機関 1箇所 (医療勤務環境改善マネジメント導入医療機関 1箇所)	観察できなかった			○		
56	医師事務作業補助者等配置支援事業	1	・本事業による医師事務作業補助者等の配置人数25人		○			○医師事務作業補助者等を45名配置した。	医師事務作業補助者の新規配置を行った地域(市町)の増加 0箇所→5箇所 (医師事務作業補助者の新規配置を行った地域(市町)の増加 0箇所→5箇所)	観察できた 指標: 0箇所→5箇所			○		
57	協力医療機関への転院搬送支援事業	1	・年間搬送件数60件		○			○急性期を脱した救急患者の転院搬送(60件)を円滑に行った。	年間を通じて運用できるモバイルICUの数 1 (年間を通じて運用できるモバイルICUの数 1)	観察できた 指標: 年間を通じて運用できるモバイルICUの数 1			○		

平成27年度徳島県計画に関する事後評価

H28.3.31現在

事業番号	事業名	事業の期間(年)	事業の目標	事業の達成状況				備考	アウトカム指標 (事業終了後1年以内のアウトカム指標)	アウトカム指標達成状況	アウトカム指標の達成状況			
				達成	順調	未達成	その他				達成	順調	未達成	その他
58	感染専門医療従事者養成事業	1	1 感染地域ネットワーク形成事業 ・徳島県、感染防止加算1病院、加算2病院間の感染地域ネットワーク形成 ・外部講師による講演会等の開催1回 ・徳島大学病院が拠点となりITを用いた迅速的なシステムの構築 2 感染専門医療従事者養成事業 ・感染専門医療従事者を養成するためのプログラム参加人数10名	○				○徳島県の感染防止加算1、加算2を取得している病院、有床・無床診療所の枠を超えて、感染地域ネットワークを形成した。 登録医療機関：94医療機関および1老人保健施設 感染危機管理チーム：14医療機関 感染専門アドバイザー：38名（医師15名、看護師16名、薬剤師3名、検査技師4名） ○外部講師によるアウトブレイクに関する講演会を開催し、ネットワーク加入医療機関中心に45名が受講した。（H27.9.16） ○ITを使用したネットワークシステムを構築し、協力医療機関と試験的運用を開始した。 ○感染専門医療従事者養成プログラムを構築後、60名がプログラムを受講した。（医師10名、研修医29名、看護師5名、薬剤師8名、検査技師5名、事務3名）	感染ネットワークにおける相談支援件数 10件 (感染ネットワークにおける相談支援件数 10件)	観察できた 指標：14件	○			
合計				46	12	0	0				48	10	0	0

※設定した目標の関係から、事業期間内に目標達成する場合もある。